



三者面談（私立高校受験）について

御案内のとおり、11月8日（月）～11月12日（金）の期間で、私立高校において受験校を決定するための三者面談を実施いたします。私立高校説明会での説明を参考にいただき、第3回進路希望調査に県立高校は希望校を私立高校は受験校を記入してください。第3回進路希望調査をもとに話し合いを行っていきます。面談時間が短いので、御家庭でもお子様と話し合いをしていただき、効率的に進むよう御協力をお願いいたします。



三者面談では、以下のようなことを学級担任と話し合いをして決定していきます。

- 1 私立高等学校の受験校を決める。
- 2 私立高校の出願種別の最終確認を行う

【出願種別】

推薦	<p>推薦受験を希望する場合、出願条件があります。</p> <ol style="list-style-type: none">① 各高等学校の推薦受験の出願条件を満たすこと。さらに志願する動機や理由や入学後の活動意欲などについて述べるができること。② 希望する学校が第1希望であること。 動機・理由・目的がはっきりし、将来の見通しをしっかりとっている生徒。 生活行動・学習活動がきちんとできている生徒。校内で推薦委員会を開きます。 <p>①、②について、推薦できるかできないかを総合的に判断し、学校長推薦となります。</p> <p>推薦受験を希望する生徒は、必ず第3回進路希望調査に受験の有無に丸印を付けてください。</p> <p>推薦受験申込み切り日は、<u>10月15日(金)</u>です。</p> <p>(注意) 推薦受験で合格した場合は、必ずその学校に入学しなければなりません。したがって、県立高校の進学先を第1希望としている場合は、推薦受験はできません。</p>
単願	<p>私立高等学校を第1志望としている生徒、また、他の私立高等学校を受験することもできる。(併願)</p> <p>(注意) 単願で受験し合格した場合は、他の私立高等学校が合格しても必ず第1志望としている学校(単願)に入学しなければなりません。また、県立高校の進学先を第1希望としている場合は、単願受験はできません。</p>
併願	<p>県立高校の進学先を第1希望としている生徒 私立高を何校受験しても可 私立校と県立校の両方受験できる</p>

- 3 WEB出願についての確認
出願についての注意点

以上3点のことについて三者面談で確認していきますので、よろしくお願いいたします。